土壌診断カルテ（記入例）

圃場名：＿＿＿＿　採土日：＿＿＿＿　次に作る作物：＿＿＿＿　土壌の種類：＿＿＿＿

分析した機関：＿＿＿＿

分析項目	単位	改良目標（基準値）	今回	前回	判定	対策・施肥への反映
pH（H2O）	—	6.0〜6.5	5.6	5.8	低	苦土石灰で矯正（量は分析機関・JAの処方に従う）
EC（電気伝導度）	mS/cm	0.3以下	0.15	0.20	適	基肥の窒素は基準量
可給態リン酸（トルオーグ法）	mg/100g	10〜75	85	80	高	リン酸の少ない肥料を選ぶ
交換性石灰（CaO）	mg/100g	県・JAの基準	180	190	低	pHの矯正とあわせて補う
交換性苦土（MgO）	mg/100g	県・JAの基準	30	32	低	苦土を含む石灰資材を選ぶ
交換性加里（K2O）	mg/100g	県・JAの基準	45	40	適	加里は増やさない
CEC（陽イオン交換容量）	meq/100g	12以上	15	15	適	堆肥で保肥力を保つ
塩基飽和度	%	70〜90	59	62	低	石灰・苦土で改善
石灰／苦土比	当量比	5〜8（目安）	4.3	4.2	低	石灰を多めに補う
苦土／加里比	当量比	2〜6（目安）	1.6	1.9	低	苦土を補い、加里は控える
土壌有機物（腐植）	%	3以上	2.5	2.6	低	堆肥を2t/10aほど入れる

ミノリス（minorisu.com）